

室生の獅子神楽

場所：宇陀市室生 龍穴神社

日程：10月15日に近い日曜

午前、獅子は雌雄一対で5垣内の集会所や当屋宅で垣内まわしを行う。御幣を手にした獅子1頭が鈴を振りながら玄関から中に進み、台所で籠祓いをする。その後、玄関先に出て「鈴の舞」「魔除け」「剣の祓い」を舞う。この3曲はシャンコシャンコと総称される。続けてもう片方の獅子に交代し「荒獅子」が舞われる。午後は、太鼓橋から室生寺境内にある天神社へのお渡りの一行に加わり、天神社で「鈴の舞」のさわりを雌雄一対で舞う。その後、一行は龍穴神社へ渡御する。最初に雄の獅子、続いて雌の獅子によるシャンコシャンコの3曲が舞われる。その後、雄の獅子、続いて雌の獅子による「荒獅子」が舞われて終了する。

[撮影 野本暉房]

